

ニッチな観光による

持続可能な島しょ活性化プラン

法文学部 法経社会学科 経済コース 3年 原田 花梨



1.受け入れ先

日本エアコミューター株式会社

2.取り組んだ課題

地域に愛され信頼される航空会社を目指して
～地域×JALグループによる地域活性化プラン～

3.地域航空についての学び

ー離島路線の特色ー

- ➔ 離島路線は離島住民の生活に欠かせないインフラ
- ➔ 離島路線は需要規模が小さく、採算が取りづらい

薄利多売はできない！！！！

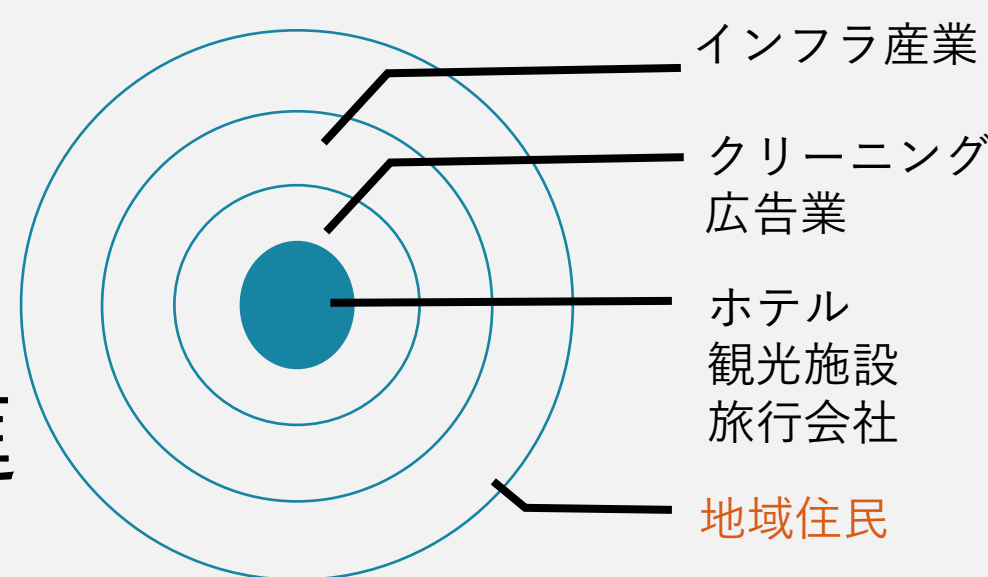
ーマイルの新たな使い道の考案ー

- ➔ JALふるさとからの贈りもの
- ➔ JALマイルを日本各地の特産品や工芸品、地域で使える体験クーポンに交換できるサービス

4.フィールドワークの学び (in 奄美大島)

📍 観光の裾野の広さ
観光業の振興

→観光以外の仕事と雇用も増進



👤 「ひと」が一番の魅力である
開かれた「結いの精神」

→奄美大島で唄者さんのシマ唄を聞いた際、
地元の人も旅行客も一緒になって踊った

奄美の魅力は結いにある！！！！

5.注目した問題点

- ✓ 奄美の人はセルフプロモーションが苦手
- ✓ 観光を促進しても現状の受入体制は脆弱
→オーバーツーリズムは避けたい
- ✓ 奄美は冬に人が来ない

8.今後の課題

- ※どのようなプロモーションを行うか？
- JALグループの強いプロモーション力を活かす
- ニッチな趣味を持つ人々のコミュニティ間で広がるプロモーション

1日目	オリエンテーション、会社概要、航空事業
2日目	JAL鹿児島支店、鹿児島県庁PR推進課、南国交通の訪問
3日目	就業体験（整備・空港業務）
4日目	就業体験（運航・客室業務）、奄美フィールドワークに向けた準備
5日目	ZOOMを使った、奄美営業所所長とのディスカッション
6日目	奄美市役所訪問、市長表敬、奄美群島観光物産協会とのディスカッション
7日目	大島紬、あまみ大島観光物産連盟、アーマイナープロジェクト
8日目	西平酒造の訪問、あまみエフエムラジオ出演
9日目	レポートまとめ
10日目	発表会、講評

6.私たちが考えた奄美活性化プラン

「ファンの輪ひろがる未来のサステナブル観光」
ー奄美のひとの「輪」に入りたくなるプロモーションー

ターゲット ➔ 都会の生活に疲れている人
「結い」を求めている人

奄美出身者はセルフプロモーションが苦手

プロモーション ➔ 奄美に移住してきた人々が「あまみに暮らす人」や「結いが生まれている瞬間」をSNSで発信

インセンティブ ➔ JALマイルをSNS発信者に付与
→奄美は賃金の低さが課題
継続的な航空利用の促進する

私たちが考えたマイルの使い道！

移住者と地元民との交流の活性化

7.今回新たに考案したプラン

持続可能な稼げる観光

ターゲット ➔ ニッチな観光が刺さる人

ニッチな観光 ➔ 環境保全・オーバーツーリズムの回避

バードウォッチング
→奄美の生物多様性を楽しむ



冬に日本で観察される野鳥の約6割は奄美群島で見ることができる

サイクリングロードレース
→奄美の自然を楽しむ



島面積の約65%が森林で構成されている

黒糖焼酎ツアー
→奄美の技を楽しむ



近年は酒蔵同士の交流が盛んに！

受入体制にあった冬にも楽しめる体験型観光

9.インターンのまとめ

インターンシップ全体を通した学び

・稼げる＝持続可能な取り組みにつながる

実践的な協働での学び

限られた時間の中でも意見に齟齬が生じた時は互いに納得できるまで徹底して話し合う